

プレスリリース

2019年5月16日

ケーブルメディアワイワイによるゴールデンゲームズ in のべおか

4K生中継用に MDP3040(IP 伝送装置)提供

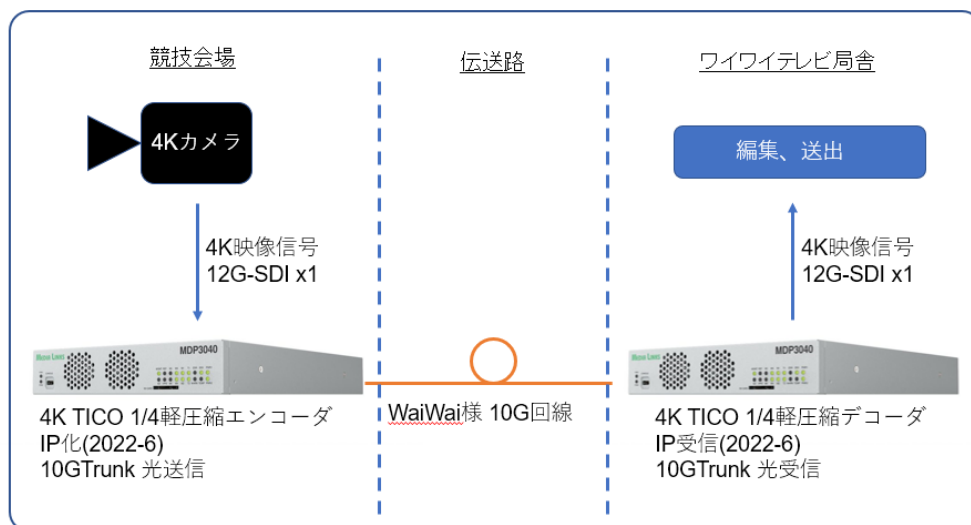
株式会社メディアリンクス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 ジョン・デイル 東証ジャスダック 6659 以下メディアリンクス）は、株式会社ケーブルメディアワイワイ（本社：宮崎県延岡市 代表取締役社長 竹本 常夫 以下 ワイワイテレビ）による「ゴールデンゲームズ in のべおか」の4K生中継用に、MDP3040（4K 4：1TICO 圧縮 SMPTE2022-6 IP 伝送装置）を機材提供いたしました。

4K生中継 映像伝送

平成から令和にバトンが渡されたばかりの5月4日、好天に恵まれた宮崎県延岡市西階総合運動公園陸上競技場で、日本グランプリシリーズ延岡大会「第三十回ゴールデンゲームズ in のべおか」が開催され、例年通り、ワイワイテレビが生中継を行いました。

競技場からワイワイテレビ局舎間の4K生中継映像 IP 伝送用機材として、メディアリンクスは、MDP3040 を提供いたしました。競技場に設置された4Kカメラの映像は、MDP3040 の内蔵 TICO エンコーダにより 1/4 に圧縮されるとともに、映像伝送規格の SMPTE2022-6 で IP 化され、ワイワイテレビの 10G 回線 1 本で局舎まで低遅延で伝送。ワイワイテレビ局舎内に設置された MDP3040 で IP 受信し、内蔵 TICO デコーダでヴィジュアルリーロスレス（視覚上無損失）な 4K 映像としてビデオ出力されました。

この MDP3040 で伝送された 4K 映像は、他の経路からの映像信号とともに編集が行われ、ワイワイテレビのコミュニティチャンネル（ワイワイチャンネル、ワイワイ 4K）番組として放送されました。また、ジャパンケーブルキャスト Ch700、日本陸上競技連盟（JAAF）にライブ配信されました。MDP3040 によるクリアな 4K 映像は、選手の熱い熱気をそのままに再現し、視聴者に感動と興奮を伝えることが出来ました。



“ゴールデンゲームズinのべおか”ライブ放送におけるMDP3040接続イメージ

リモートプロダクション

今回、ワイワイテレビでは新しい試みとして、4Kリモートカメラを使用した、リモートプロダクションを行いました。局舎内のカメラコントロール信号を、競技場の4KリモートカメラまでIP伝送し、遠隔地からコントロールしました。

メディアリンクスのMDP3040（4Kx2chTICO圧縮対応）やMDP3020（2Kx2ch J2K圧縮対応）は、リモートプロダクションとの親和性が高く、4Kもしくは2Kライブ放送を行うためのコンパクト（1RUハーフサイズ）なエッジデバイスとして最適です。また、リモートプロダクションにより、競技場のカメラクルーの人的リソースの削減を行うことが可能です。

【株式会社ケーブルメディアワイワイについて】

延岡市、日向市をはじめ宮崎県北部を中心にケーブルテレビ、インターネット、電話などのサービスを提供しています。「地域に役立つ会社」をめざし、地域が抱える問題を取材した番組づくりや、地元に着目した様々な事業を展開。買い物弱者をテーマにしたドキュメンタリー「買い物のカタチ」が、第38回日本ケーブルテレビアワードで優秀賞に輝いています。

<http://www.wainet.co.jp/>

【株式会社メディアリンクスについて】

メディアリンクスは、全世界の放送局や通信会社に、4K、HD / SDビデオ、オーディオ、データなどをIPによって伝送する最先端技術を駆使した製品とソリューションを提供しています。2014年には、JPEG2000（J2K）相互運用の標準化と製品化の貢献により、エミー賞を受賞しました。

<http://www.medialinks.co.jp/>

以上